

ぶどう特報No.4



No.4 H30.4.27
JA 中野市営農センター
JA中野市ぶどう部会

生育は一昨年（H28）並みで平年比－6日の生育。生育が早いので防除タイミングを逃さないように注意して下さい。

※裏面にぶどう特報No.5あります。

H30巨峰	発芽	展葉	開花	満開	落花
平 年	4月28日	5月1日	6月7日	6月11日	6月14日
昨 年	4月28日	5月2日	6月9日	6月 日	6月 日
本 年	4月22日	4月25日	5月29日?	6月 2日?	6月 6日?

【ぶどう特別散布】（降雨が続き、ベと病が心配な園）

散布時期	4月末～5月初旬（展葉3～4枚頃）	南部：4/30～	北部：5/1～
散布品種	ぶどう全般・山間地（クロヒメゾウムシ発生園）		
散布薬剤	水	100	ℓ
	展着剤（ハイテンパワー）	10	ml
	フェスティバル水和剤（30日前・2回）	50	g
	ダイアジノン水和剤34（劇物）（30日前・2回）	100	g
散布量	300ℓ/10a		
適用病害虫	ベと病・クワコナカイガラムシ（若齢幼虫）・アブラムシ類（カスミカメムシ類）		
注意点	※ 山際で発生する新梢の葉を落とす害虫（クロヒメゾウムシ）発生園は、ダイアジノン水和剤34を散布する。 ① 例年ベと病の発生が少ない園や、シャインマスカット園についてはフェスティバル水和剤を散布しなくても良い。 ② 連続した降雨が予想される場合は、特別散布を実施する。 ③ クワコナカイガラムシ発生園は必ず散布する。 * 防除の際、隣接園地がアスパラガスの場合は事前に園主へ連絡する。		

【カイガラムシ対策特別防除】（樹幹塗布）

塗布時期	4月下旬～（粗皮削り後）	早めを実施する
塗布品種	ぶどう全品種（カイガラムシ発生園）	
塗布薬剤	スタークル顆粒水溶剤（幼果期まで）	20～40g/1樹 1回
	水と薬剤を1：1で希釈して使用する。	塗布日 月 日
適用病害虫	コナカイガラムシ類・クビアカスカシバ	
使用方法	※近年カイガラムシ類の発生が増加傾向です。発生園は必ず実施する。 ① 長さ50cm程度粗皮を幹一周削る。 ② 薬剤1gに対し1mlの水で希釈する。 ③ 削った部分をハケで泡立てるように塗る。 注意点 ・降雨前や畑かんが直接当たる場所は塗らない。 ・ガットサイドSを塗布する場合は重ね塗りにならないように注意する。 *スタークル顆粒水溶剤に代えてアルバリン顆粒水溶剤を使用しても良い。	

ご不明な点はぶどう担当まで、ご連絡下さい。